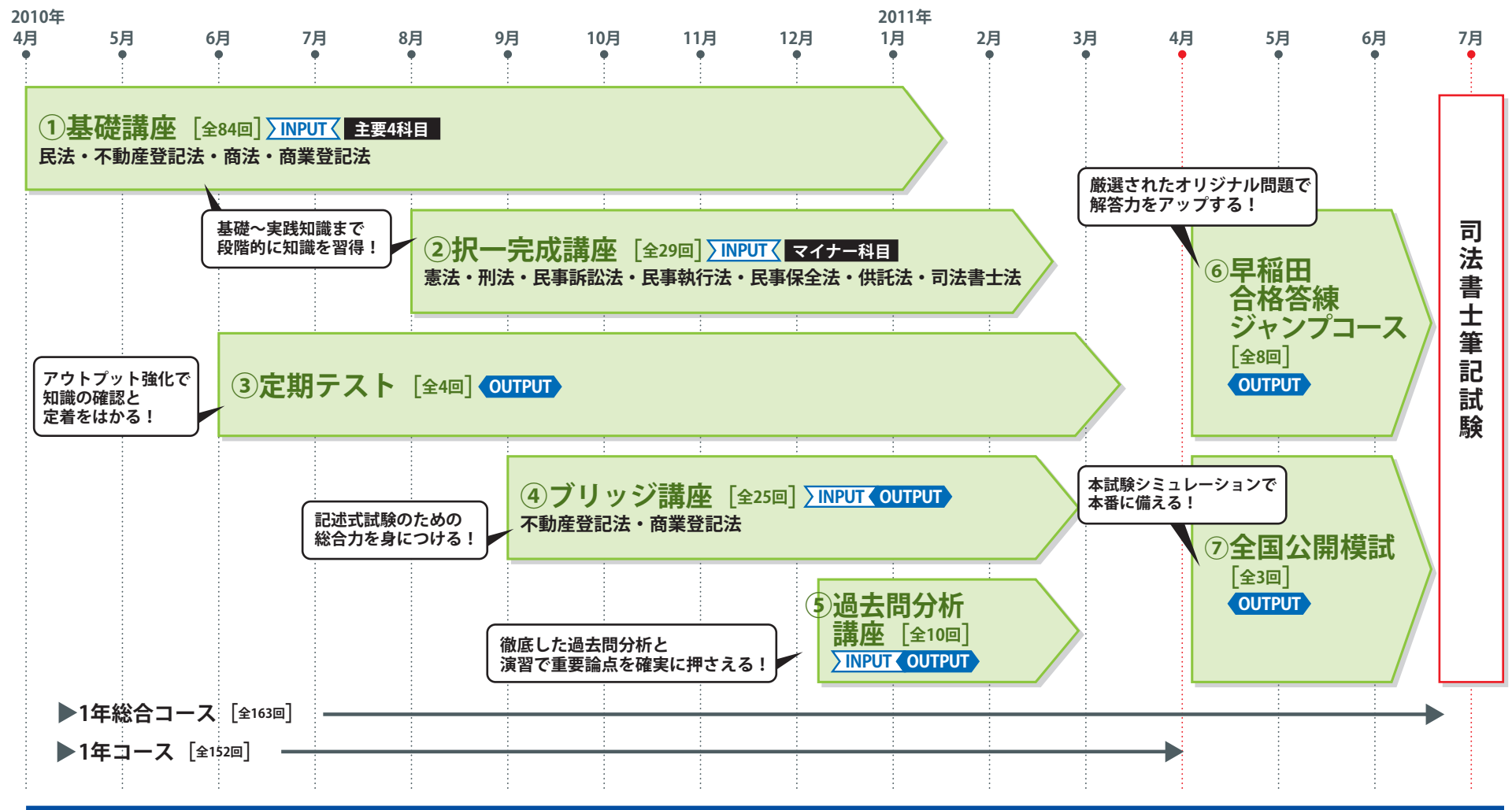




①基礎講座

主要4科目といわれる民法・不動産登記法・商法・商業登記法を基礎レベルから合格レベルまで十分な知識が得られるよう学習します。主要4科目の出題は約8割と出題数も多く、またマイナー科目を理解するうえでもしっかりと理解しながら学習することが大切です。

⑤過去問分析講座

本試験合格に必須な過去問分析力の養成を目的とした講座です。本講座では本試験の出題傾向を分析し、過去問を通して重要論点を確認し本試験での適応力を養います。最新の法律による最も本試験に即した、受験準備が可能になります。

②択一完成講座

マイナー科目と呼ばれる憲法・刑法・民事訴訟法・民事執行法・民事保全法・供託法・司法書士法の知識を学習します。マイナー科目は主要4科目と関連性が高い科目も多いので、主要4科目をある程度理解した上で、または関連づけながら、マイナー科目を学習していきます。

⑥早稲田合格答練ジャンプコース

試験に合格するためには、アウトプットは不可欠です。このジャンプコースでは択一式問題計280問、記述式問題計16問を出題予定。知識問題のみならず最新の判例・学説を問う問題をご提供します。本試験で問われる知識力・論理力・判断力などの総合的な力を養成します。

※1年コースには含まれておりません。

③定期テスト

コース内で計4回実施します。自己の学習の達成度を確認し、アウトプットの訓練をすることができます。また、解説講義も実施しますので、疑問点の解消や重要ポイントの確認ができます。

⑦全国公開模試

全3回にわたり、本試験と同形式で全国で一斉に実施します。早期の実力診断と直前期の本試験シミュレーションをこの模試で体験することができます。第1回は4月上旬、第2回は6月上旬、第3回は6月中旬頃に実施する予定です。

※1年コースには含まれておりません。

※解説講義はありません。

④ブリッジ講座

午後の部の試験の記述式問題で合格点を取るための講座がブリッジ講座です。講義を通して記述式の考え方を確立し、予想論点をマスターすると同時に、実際に答案作成することで実践力が養成されます。